

中核地域生活支援センター大会 in 2016 平成 28年 7/11 月 MON 10:00 16:00

会場 ● 千葉市生涯学習センター 2階ホール

定員 ● 300名 (先着順) 参加費 ● 1,000円

※お申込み方法:6月30日(木)までに裏面の参加申込書にてファックスまたはメールでお申込みください。



「自立を育む地域社会を考える ～子どもたち・若者たちの声、聞こえていますか～」

平成26年に「子供の貧困対策に関する大綱」が策定されました。大綱では、子どもの将来が生まれ育った環境で左右されることのないよう、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現をめざし、総合的な施策の推進をめざすこととされています。こうした理念を達成するには、行政だけではなく、さまざまな立場の関係者が力を合わせて子どもたちの育ちを見守っていくことが求められます。今年の大会では、子ども・若者の自立を育むための各地の取り組みを学びながら、必要な支援のあり方を探ります。

基調講演

10:00～12:00

シンポジウム

13:30～16:00

「私たちの声、届いていますか? ～生きづらさを抱えた若者たちと 一緒に考えたこと～」

日置 真世さんと若者たち

●札幌市スクールソーシャルワーカー ほか

釧路市で「NPO法人地域生活支援ネットワークサロン」を立ち上げ、障がいのある人たちの支援、若者支援等に関わる。その後、札幌市のスクールソーシャルワーカー等。虐待、不登校、精神疾患、自殺未遂など様々な生き辛さを抱えた若者たちの自助グループ「Frame Free Project (フレーム・フリー・プロジェクト)」をサポート。

「私たちに出来ること」

社会的養護・貧困・居場所・障害・自立支援等のキーワードで、千葉県内で活動されている三人の方々からの実践報告をもとに、地域のなかでの連携と具体的な取り組みの方向性を考えます。

<パネリスト>

梅澤 岳さん ● 市川こども食堂ネットワーク 副代表

高橋 克己さん ● 社会福祉法人生活クラブ はぐくみの杜君津 施設長

石川 豪志さん ● 千葉県立障害者高等技術専門学校 主査

<コメンテーター>

日置 真世さん

<コーディネーター>

渋沢 茂さん ● 中核地域生活支援センター 長生ひなた センター長



報告

13:00～13:30

中核地域生活支援センター 実践報告

主催 ● 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 後援 ● 千葉県

お問合せ先: 中核地域生活支援センター『ひだまり』 電話: 0470-28-5667

Eメール: hidamari@s-taiyou-kai.jp

▶▶▶ 会場案内・参加お申込み方法については裏面をご覧ください。

会場案内 ● 千葉市生涯学習センター (2階ホール)

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号
JR千葉駅東口または北口から徒歩8分

- ・有料駐車場が138台分ございますが、駐車台数に限りがありますので、ご来館の際には公共交通機関をご利用いただくようお願いします。
- ・駐車料金は2時間まで無料、その後20分ごとに100円がかかります。料金にかかわらず、出庫前に必ずセンター「案内」前の精算機で精算をお済ませください。
- ・昼食は併設レストランがありますが、収容できる人数は限られています。その他、近隣に購入できる場所がありませんので、あらかじめご持参いただくことをお勧めいたします。



「中核地域生活支援センター大会」参加お申込み方法

6月30日(木)までに下記参加申込書にてファックスまたはメールでお申込みください。



ファックス

0470-28-5668



Eメール

hidamari@s-taiyou-kai.jp

「中核地域生活支援センター大会」参加申込書

ふりがな お名前	
ご所属等	
ご連絡先	お電話：
	ファックス：
	Eメール：
障害対応 ご必要な方は○で囲んでください。	車椅子用スペース / 手話通訳 / 要約筆記 録音資料 (DAISY) その他 ()
備考 大会にあたり、特に配慮が必要な事、質問等がございましたら、ご記入ください。	